

11Mbps 高速無線LANシステム CentreCOM

WR11C4-L

オフィスと数キロ先の工場など、長距離のLAN間ブリッジ接続を専用線より低コストで実現できます。別売の外部アンテナを使用し、サービスエリアは屋外で最大約3km。有線LANに匹敵する11Mbpsの高速伝送を実現するとともに、データへのスクランブル処理搭載によりセキュリティ機能も強化しています。



CentreCOM WR11C4-L

コード: -----

販売終了

特長 仕様 外観図 構成図

FAQ マニュアル

特長

- **11Mbpsの高速無線通信**
従来の有線LAN（10Mbps）に匹敵する、転送速度最大11Mbpsの高速無線通信を実現します。
- **無線免許申請不要**
技術基準適合認定取得により、導入時の無線免許申請は不要。容易に無線LANを導入できます。
- **マルチプラットフォーム対応**
Windows、NetWare、UNIX、Macintoshなど、すべてのLAN環境で「CentreCOM WR11C4 / WR11C4-L」をご利用いただけます。
- **ノイズに強いDS-SS方式**
広い幅の周波数を同時に使って通信を行う方式で、特定の周波数に雑音があっても他の周波数の信号は邪魔されずに交信できるため、ノイズに強い通信方式です。
- **安定性に優れたデータ通信**
電波状況に応じて通信速度（11/ 5.5 / 2 / 1Mbps）を自動的に切り替えるフォールバック機能を搭載。手動による通信速度の固定も可能です。
- **最大約3kmのサービスエリア**
パラボラアンテナWR-OP12、アンテナケーブルWR-OP13（別売）を使用することにより最大約3kmのサービスエリアを持ちます。

▲ TOP

仕様

無線部	
規格	国内規格ARIB STD-T66（小電力データ通信）
周波数	2400～2483.5MHz
変復調方式	DS-SS方式
チャンネル数	4（1 / 4 / 7 / 10ch）
情報変調方式	CCK、QPSK、BPSK
データ伝送速度	11/5.5/2/1Mbps 自動切替（速度固定可）
スクランブル処理	共通鍵方式
空中線電力	0.19mW/MHz
アンテナ形式	外部アンテナ（TNC型コネクター）
サービスエリア	最大約3km
有線部	
サポート規格	IEEE802.3 準拠
インターフェース	10BASE-T（MDI-X）
データ伝送速度	10Mbps
使用ケーブル	UTPケーブル（カテゴリ-3以上）
システム機能	MAC ブリッジ（255 エントリー）
切り替えスイッチ	
SLAVE-MASTER	親機（MASTER） / 子機（SLAVE）設定
CHANNEL	チャンネル設定
SPEED	高速モード（HIGH/11/5.5/2/1Mbps）、 低速モード（LOW/2、1Mbpsで自動調整）の切替
LED MODE	通常モード（NORMAL） / レベルメータモード（LEVELMETER）の切替

SCRAMBLE	無線通信のスクランブル設定
MODE	運用モード (NORMAL) /スクランブルキー設定モード (CONFIG) の切替
LED	
POWER (橙色)	電源投入時点灯
ALARM (赤色)	異常発生時点灯
RADIO (緑色)	無線通信状態が良好時点灯
LINK (緑色)	LAN 側のリンク確立時点灯
RATE (緑色)	高速度 (11Mbps) 送受信時点灯、 中速度 (5.5/2Mbps) 送受信時点滅、 低速度 (1Mbps) 送受信時消灯
LAN (緑色)	LAN側のパケット送受信時点灯

電源部	
入力電圧	AC100V 専用アダプターによる (本体供給電圧DC5V)
平均消費電流	0.6A
平均消費電力	3W (最大5W)
発熱量	2.15kcal/h (2.5W)

環境条件	
動作時	温度-10~+40℃ (結露なきこと)、湿度80%以下 (結露なきこと)
保管時	温度-20~+65℃ (結露なきこと)、湿度95%以下 (結露なきこと)

外形寸法	
約51 (W) ×約164 (D) ×約117 (H) mm (サポートプレート部を除く)	

重量	
約400g	

パッケージ内容	
本体、AC100V 専用アダプター、マニュアル、保証書、登録カード	

オプション	
WR-OP09	避雷器
WR-OP12	パラボラアンテナ
WR-OP13	アンテナケーブル20m

※ WR11C4-L、WR11C4、WR11、WR211シリーズ間での相互通信はできません。

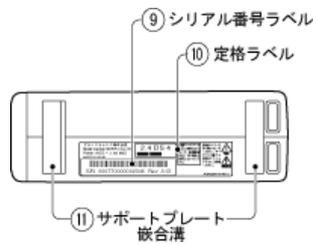
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等についてご相談して下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターにお問い合わせ下さい。

▲TOP

外観図





パラボラアンテナの接続

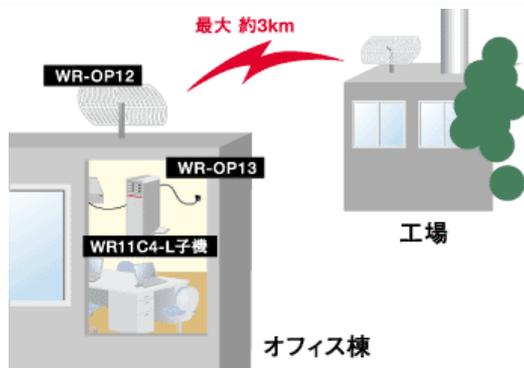


写真：WR11C4L, WR-OP12・WR-OP13

アンテナは強い風圧を受けるため、マストは直径40～50のものを推奨いたします。

▲TOP

構成図



■ CentreCOM WR11C4-L/WR-OP12/WR-OP13 長距離試験

アライドテレシスでは以下の環境条件での接続が確認されています。

場所
 親機：芦ノ湖スカイライン頂上展望台 (レイクビュー)
 子機：芦ノ湖沿い駐車場 (元箱根観光船乗り場)
 距離：3.4km

【使用機器】

- (1) 長距離用無線LANシステム本体
CentreCOM WR11C4-L
- (2) 外部アンテナ (パラボラアンテナ)
WR-OP12
- (3) アンテナケーブル (20m)
WR-OP13

【使用チャンネルモード】

- ・チャンネル：10ch
- ・接続モード：高速データモード

